SONY

3-858-819-**09**(1)

NSB1・NSB2/MW ラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICR-N10R

 Printed in Japan

品　名	ラジオ
型　名	ICR-N10R
保証書	T10-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

主な特長

- イヤーレシーバーの自動巻き取り装置を内蔵しています。
- クリスタルを使ったNSBプリセットチューニングで、選局はワンタッチで切り換えられます。
- 節電のため自動的に電源が切れるパワーオートオフ機能。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  —温度が非常に高い所 (40℃以上) や低い所 (0℃以下)。
  —直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  —風呂場など湿気の多い所。
  —窓を閉めきった自動車内 (特に夏季)。ほこりの多い所。
- ラジオ内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 耳をあまり刺激しないように、適度な音量でお楽しみください。
- 常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし清潔に保ってください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	NSB1：3.925 MHz、6.055 MHz、9.595 MHz NSB2：3.945 MHz、6.115 MHz、9.760 MHz AM： 530 kHz～1,605 kHz
スピーカー	直径約 3.6 cm　丸型 7.2 Ω 1個
出力端子	◎（イヤホン）端子 （超ミニジャック ø 2.5 mm）1個
実用最大出力	50 mW（JEITA*）
電源	DC 3 V 単4形乾電池2本
パワーオートオフ機能	約80分～150分
最大外形寸法	約61.9 mm ×105.6 mm × 22 mm （幅/高さ/厚さ）（JEITA）
質量	約104 g（乾電池含む）

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

ソニー単4形乾電池（お試し用*）（2）
キャリングケース（1）
取扱説明書・保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル……………… **0120-333-020**
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ **0466-31-2511**

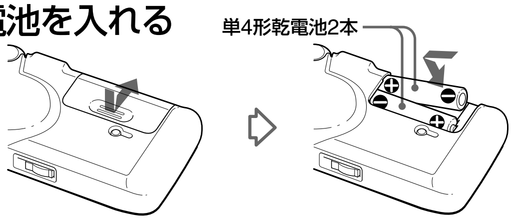
修理相談窓口
フリーダイヤル……………… **0120-222-330**
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ **0466-31-2531**
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「304」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

乾電池を入れる



1 電池入れのふたを開ける。
2 乾電池を入れる。
3 ふたを閉める。

乾電池の持続時間—ソニー単4形（R03）マンガン乾電池使用時（JEITA*）

放送の種類	持続時間	
	イヤーレシーバー使用時	スピーカー使用時
NSB（ラジオたんぱ）放送	約28時間	約12時間
MW (AM) 放送	約65時間	約16時間

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する状況により変動する可能性があります。

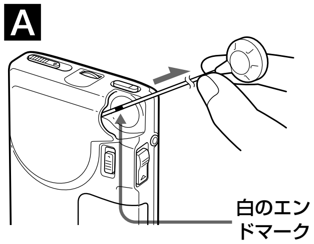
乾電池の交換時期

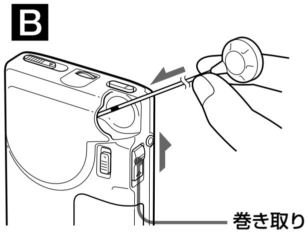
乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

自動的に電源が切れてしまったときは（パワーオートオフ機能）

このラジオは、消し忘れによる乾電池のむだな消耗を防ぐため、自動的に電源が切れるようになっています（パワーオートオフ機能）。
電源が切れるまでの時間は電池残量により異なり約80～150分後です。
電源が切れたあと、さらにお聞きになりたいときは、もう一度電源/オートオフボタンを押して電源を入れます。
電源/オートオフボタンを押しても電源が入らない場合やパワーオートオフ機能が働いていないのに電源が切れる場合は、乾電池が消耗していますので新しい乾電池と交換してください。

内蔵イヤーレシーバーを使う





引き出すには A

イヤーピース（耳に入れる部分）を強く押さえずに、コードを持って引き出してください。

ご注意
- イヤーピースを持って引き出すと、故障の原因になります。
- コードは、白のエンドマークが見えたら、それ以上は引き出さないでください。

巻き取るには B

コードを持ちながら、巻き取りつまみを矢印の方向にずらします。
イヤーピースがうまく収納部に収まるまで手を添えてください。

コードが途中で止まってしまったときは

コードを5cmほど引き出して、もう一度巻き取りつまみを矢印の方向にずらしてください。

ご注意
- イヤーレシーバーを耳につけたまま巻き取らないでください。コードが顔に強く当たることがあります。
- 放送を聞きながらコードを引き出したり巻き取ったりすると、雑音が聞こえる場合があります。

ラジオたんぱ（NSB）の受信について

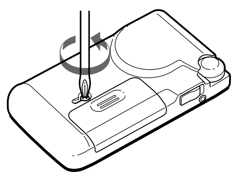
短波放送は、AM放送、FM放送とは異なり、季節、時間、場所によって音が大きくなったり小さくなったり、時には、まったく聞こえなくなることがあります。
放送を最も良い状態で聞くために、以下の点を注意してお使いください。

・ラジオたんぱ第1放送（NSB1）とラジオたんぱ第2放送（NSB2）は、それぞれの放送内容を3種類の周波数（3 MHz、6 MHz、9 MHz）で同時に放送しています。放送が最もよく聞こえる周波数を選んでください。
・短波放送受信の場合には、放送時間や周波数にご注意ください。特にラジオたんぱ第2放送（NSB2）は放送時間帯が限られています。放送時間帯については新聞などをご覧ください。
・乗り物や建物の中で聞く場合は、なるべく窓際で聞いてください。

NSB用外部アンテナを使うには

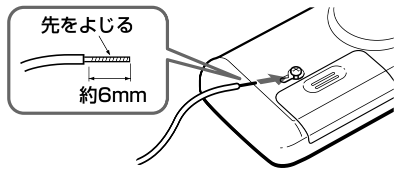
電波が弱い屋内など良好な受信ができない場合は、市販のリード線をNSB用外部アンテナ端子につないでください。

1 ⊕のドライバーでNSB用外部アンテナ端子のネジを充分ゆるめます。

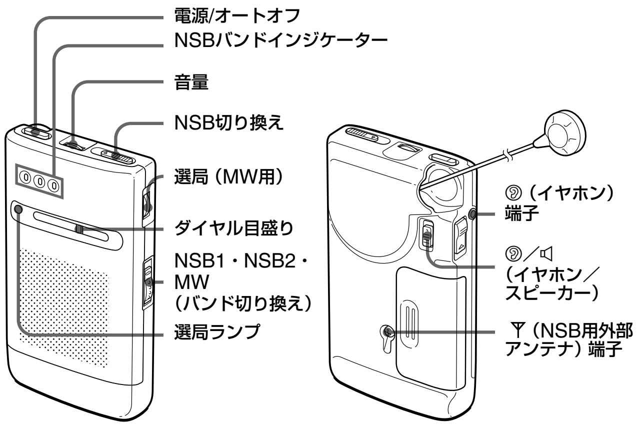


2 リード線の被覆をはがして溝に差し込み、ネジをしめます。

3 リード線のもう一方の端を、窓から外に垂らします。



ラジオを聞く



短波放送（NSB1、NSB2）を聞くには

1 電源／オートオフボタンを押して、電源を入れる。

2 ◎／◁ スイッチで ◎（イヤホン）または◁（スピーカー）を選ぶ。
◎　：内蔵または別売りのイヤーレシーバーで聞くとき
◁　：スピーカーで聞くとき

3 NSB1・NSB2・MW（バンド切り換え）スイッチでNSB1またはNSB2を選ぶ。
選んだ放送局の周波数が、NSBバンドインジケーターに色で表示されます。受信周波数は「主な仕様」をご覧ください。
NSB1：ラジオたんぱ第1放送
NSB2：ラジオたんぱ第2放送

4 NSB切り換えスイッチで、最も良く聞こえる周波数を選ぶ。
放送を受信すると選局ランプが点灯します。

5 音量つまみで音量を調節する。

MW（AM）放送を聞くには

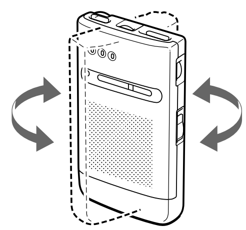
1 電源／オートオフボタンを押して、電源を入れる。

2 ◎／◁ スイッチで ◎（イヤホン）または◁（スピーカー）を選ぶ。
◎　：内蔵または別売りのイヤーレシーバーで聞くとき
◁　：スピーカーで聞くとき

3 NSB1・NSB2・MW（バンド切り換え）スイッチでMWを選ぶ。
MW：AM放送

4 選局（MW用）つまみを回して聞きたい放送の周波数を選ぶ。
放送を受信すると選局ランプが点灯します。

5 アンテナは内蔵しているのでラジオの向きによって受信状態が変わります。放送局が最もよく聞こえる向きにしてお聞きください。



6 音量つまみで音量を調節する。

電源を切るときは

電源／オートオフボタンをもう一度押します。

ご注意
◎（イヤホン）端子に別売りのイヤーレシーバーをつなぐと、内蔵のイヤーレシーバーから音は出なくなります。